

途別小学校 令和元年度2学期末学校評価（教職員自己評価）

評価項目		評価(4段階)			比較	
		H30.12	R1.7	R1.12	増減	
重点目標	1	(新項目)自ら学ぶ とベっ子 となるよう指導している。	/	3.6	3.1	0.5 ↓
	2	(新項目)他を思いやるとベっ子 となるよう指導している。	/	3.5	3.3	0.2 ↓
	3	(新項目)積極的に挑戦する とベっ子 となるよう指導している	/	3.3	3.6	0.3 ↑
	4	【どこでもあいさつ】いつでも、どこでも、だれにでも進んで挨拶ができるように指導している。	3.4	3.6	3.5	0.1 ↓
確かな学力	5	(新項目)課題解決的な学習を行っている。	/	3.3	3	0.3 ↓
	6	ユニバーサルデザインの視点を生かし、どの子も参加できわかりやすい授業を心掛けている。	3.6	3.5	3.4	0.1 ↓
	7	一斉授業とアクティブラーニングのバランスを重視した授業を心掛けている。	3.5	3.1	3.1	→
	8	書いたり、読んだり、話し合ったりするなど、言語活動の充実を図る授業・学習活動づくりに努めている。	3.4	3	3.3	0.3 ↑
	9	ICT活用能力の育成を図っている。	3.6	3.1	3.4	0.3 ↑
	10	(新項目)指導と評価の一体化を図っている。	/	3	3.1	0.1 ↑
	11	(新項目)思考ツールを活用した授業を単元に1回は行っている。	/	2.9	2.9	→
豊かな心	12	習得した学習内容の定着を図るため、宿題や家庭学習などの指導の工夫に努めている。	3.6	3.6	3.8	0.2 ↑
	13	振り返りシートを活用しながら、心に響く道徳の授業づくりに努めている。	3.1	3.3	3.3	→
	14	共感的な児童理解と信頼関係に基づいた生徒指導を行っている。	3.2	3.6	3.3	0.3 ↓
	15	子どもの情報や問題行動について、報告、連絡、相談を迅速に行っている。	3.2	3.8	3.8	→
	16	いじめ根絶に向け、「途別小学校いじめ防止基本方針」に基づく対応に努めている。	3.6	3.6	3.8	0.2 ↑
健やかな体	17	特別な教育支援を要する児童に対応できるよう、全職員での指導体制ができています。	3.3	3.8	4	0.2 ↑
	18	子どもの体力向上に向け、体力テストの活用をはじめ、体育の授業改善や遊びの重視に努めている。	3.3	3.3	3.3	→
	19	全ての教育活動を通して、子どもの安全確保に努めている。	3.2	3.6	3.6	→
	20	児童自ら健康安全に努めようとする習慣や態度の育成に努めている。	3.3	3.2	3.5	0.3 ↑
開かれた信頼される学校	21	学ぶ意欲と豊かな心を育てるきれいな学校づくり（清掃・掲示物）に努めている。	3.3	3.8	3.5	0.3 ↓
	22	学校や学級の教育目標の達成に向けた意欲的な経営参画をしている。	3.4	3.8	3.8	→
	23	学校経営方針に基づいて授業改善を行い、資質や専門性の向上に努めている。	3.5	3.6	3.6	→
	24	職能向上に向けた研修機会や会議等に積極的に参加している。	3.2	3.1	3.1	→
	25	学校の教育活動について、広く地域や保護者に公開し説明を行っている。	3.4	4	3.9	0.1 ↓
	26	一人一人のよさを把握する評価を行い、保護者への説明責任を果たしている。	3.6	3.8	3.8	→
	27	保護者・地域の願いや思いを真摯に受け止め、対応している。	3.6	3.8	3.8	→
	28	教育公務員としての服務規律の順守に努めている。	3.7	4	3.9	0.1 ↓
いさつ園な	29	(2学期から)子どもは、「自ら表現していく力」「自ら学ぼうとする力」「他とかかわり合う力」を伸ばしている。	/	/	2.9	/
	30	(2学期から)さつない学園は、合唱の取組を軸とした、小中一貫教育を行っている（音楽、学習発表会等での歌声が良かった）。	/	/	2.7	/

◆2学期の【成果】

- ・本校の児童は、多岐にわたる発表の機会があることから、人前でも堂々と発表する力が育っていると思います。
- ・探究的な学習を行ってきたことにより、思考力が育ってきていると思います。

◆2学期の【課題】

- ・落ち着いて学習できる時間が不十分であり、じっくり考えたり、工夫して取り組んだりするための時間の確保が必要だと考えます。
- ・恥ずかしいのかもしれないが、話しかけてもきちんと答えないで済まそうとしている場面がみられます。
- ・チャレンジテストで、国語では書くこと、算数では基本的な計算に課題がみられます。